

# 令和6年度 園経営計画 足立区立いりや第一保育園

園長 小野寺 富美子

## 1 園の経営目標

- (1) 子どもの人権を尊重し、心も体も丈夫で豊かな感性をもった子どもを育てるために常に愛情をもって保育を実践する。
- (2) 保護者との信頼関係を築き、子どもの成長を共に喜びあえるよう支援する。
- (3) 地域の子育て支援の拠点としての機能を発揮し、気軽に利用される保育園となる。

## 2 園の現状

- (1) 子どもたちは、自然豊かな広い園庭で、のびのびと体を動かし、好きな遊びを見つけ、様々な体験を通して気付いたり感じたりして満足するまで遊んでいる。
- (2) 子どもたちは、園庭だけでなく各保育室でも自然な形で異年齢の交流が行われ、年上の子への憧れや小さい子への思いやりの気持ちが育まれている。
- (3) 保育者は、子ども一人一人の思いを受け止め、子どもが遊びの中で何を感じ、どのような学びにつながっているのかを考えながら保育をすすめている。

## 3 今年度の重点的項目

<b>重点的に取り組んでいきたい事項-1</b>	子どもが夢中になって遊びこめる環境をつくる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 子どもの興味、関心や発達に応じた遊び環境設定を行う。	ア 子ども姿から意欲や興味を理解し、子どもの「もっとやりたい」気持ちを見取り、指導案につなげていく。 イ 環境プロジェクトを中心に毎月、園庭や室内環境を見直し、改善を進めていく。
(2) 花が咲き、実がなり、虫探しができる園庭づくりをする。	ア 自由に触れたり摘んだりできる草花を植え、自然物を使った遊びができる環境を整える。 イ 好奇心を大事にし、遊びこめる時間を確保していく。
<b>重点的に取り組んでいきたい事項-2</b>	子ども理解を深め、保育の質を高める。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 子どもの人権を尊重した保育を実践する。	ア 日々の子どもの様子を毎日の連絡会や職員会議などで伝え合う。 イ 子ども一人一人の人格を尊重し、応答的な関わりができていないか、毎月、全職員でチェックシートを使用し振り返り、実践する。
(2) 全職員が人権についての知識や理解を深め、資質向上を図る。	ア 職員全員でガイドラインや人権研修を活用した職場研修を行う。
<b>重点的に取り組んでいきたい事項-3</b>	「見える」「伝わる」保育を実践し、保護者の安心と子どもの健やかな育ちにつなげる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 園だより、ドキュメンテーション、掲示物など、発信物のわかりやすさに努める。	ア コドモンを活用し、園の取り組みや子どもたちの様子を写真やカットなど、見て分かるように工夫する。 イ ドキュメンテーションをタイムリーに発信し、保育のねらいや対応を伝えていく。